

令和3年4月20日

大津市長 佐藤 健司 様

市民ネット21  
幹事長 奥村 功

## 新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望について

平素は、大津市民の生活の安全・安心を培うため、日々ご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対策として、今月12日からワクチンの集団接種がスタートしたところであり、終息への一助になればと大いに期待するところであります。

しかしながら、いくつかの課題も散見されることから、市民の皆さんの不安を払拭するためにも、会派として下記の項目について要望しますので、早急かつ真摯にお取り組みいただきますよう、お願いいたします。

### 記

#### 1. ワクチンの確保について

接種意識が60%を超えた場合を想定し、必要なワクチンを確保すること。

#### 2. 接種順位と接種時期について

・初回は接種券により予約されたが、次期接種開始の周知方法については丁寧に伝える必要があることから、次の2点を要望する。

(1) 「びわ湖放送」はもとより「NHK おうみ630, 845」などテレビ報道による周知や、AM・FMラジオ等をはじめ、ネット環境を持たれない市民に対してもしっかり情報が伝わり、スムーズに予約していただけるような手段を構築すること。

(2) 予約をされていない方に対し、郵送による周知に努めること。

#### 3. 移動手段の無い方への対応について

移動手段が無く接種できない方に対し、医療機関接種を開始する迄お待ちいただくことや接種開始の案内、また、接種の時期や方法など大津市の方針を明確に示すこと。

#### 4. 移動手段の拡充について

接種会場への移動手段として、状況に合わせてシャトルバスの増便などを配慮すること。また、令和2年7月特別会議において提案された高齢者等タクシー移動時支援についても再検討すること。

#### 5. ワクチン接種体制の確保について

ワクチン供給が今後増加したときでも、効率的に接種を進められるよう人員の確保ならびに地域の医療機関接種の体制に万全を期すこと。また訪問接種なども想定し、看護師等の臨時雇用についても検討すること。

#### 6. タイムリーな情報周知について

支所にワクチン接種の問い合わせが多く寄せられていることから、臨時の掲示板による表示やBBCデータ放送を放映するなど、今後の接種予定（いつ、どこで、誰が）が一目で分かるよう、タイムリーな情報周知に努めること。

#### 7. 医療機関との連携強化について

基礎疾患のある方は、かかりつけ医に相談されることが想定されるため、今後は各かかりつけ医で接種できる事が望ましいと考える。実施に当たっては各医療機関と連携を図りながら、ワクチンの安定供給及び管理に万全を期すこと。

#### 8. 大津市外での接種機会の確保について

「出産のために里帰りしている妊産婦、単身赴任者、ドメスティック・バイオレンス等及びこれらに準ずる行為の被害者の方は大津市外でも接種できます。」とされているが、その旨を接種券送付時に分かるようにすることと、あわせて他の接種場所を特定できるように情報提供すること。

#### 9. コールセンターの充実について

コールセンターに電話が繋がらないとの指摘を多くの市民から受けているなか、85歳以上でない方が、コールセンターへ問合せ等の連絡をされているケースが散見される。予約受付時にはコールセンターの利用を予約に限定にするか、もしくは予約専用ダイヤルの設置を検討すること。

以上